

平成21年度事業報告書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

特定非営利活動法人 大杉谷自然学校

1 事業の成果

1. 環境教育の視点

大杉谷地域をフィールドに138本の環境教育事業を実施した。参加者は延べ4,794人であり、町内外の方に大台町の地域を生かした環境教育事業を提供することができた。例年通りの子ども向け事業、大人向け登山等の事業を確実に成立させることができた。この年度からの新事業として環境省宇久井ビジターセンター（和歌山県那智勝浦町）の運営補助業務や三重県のふるさと雇用事業を受託した。これについてはこれまでに構築した施設運営及び人材育成のノウハウを生かせる場となった。また、本格的に国の三省連携事業「子ども農山漁村交流プロジェクト」も動き出したため、受入れ協議会の事務局を担当した。これまでの実績を生かした事業展開を行った年となった。

2. 環境保全の視点

宮川水系におけるネコギギの個体数調査を継続的に実施した。また、この周辺の山林では植樹しても鹿の食害等で根付かない問題がある。新たに自然配植という技術を積極的に学習し、実践を行った。これまで根付かなかった苗が根付いていることが確認できた。

3. 地域づくりの視点

当年度から大台町役場が限界集落対策として大杉谷出張所の支所機能の強化を実施し始めた。出張所職員が2名から5名に増加したことから、大杉谷出身者を集めての交流会を新しくスタートした。高齢化率が70%となり、地域存続が危ぶまれるため、早急に対処が必要であるという認識をもった。こういった実践的対処からこれまで通り、地域に残る素晴らしさをやそれらが急速に減少している現状を伝える努力も継続して行った。環境教育プログラムはもちろんのこと、講演、執筆等で積極的に地域の危機について情報発信を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所※1	従事者人数※2	受益対象者の範囲	支出額(千円)
環境教育事業	自然体験活動・登山・森林環境教育事業 (合計：138本)	4月1日～3月31日	大台町 三重県内 その他	5名	子ども 家族 一般	19,618
環境教育普及事業	人材育成、講師、取材出演、執筆 (合計：37本)	4月1日～3月31日	大台町 三重県内 その他	5人	一般 子ども	12,484
調査研究事業	生態系調査・登山歩道調査(合計：6本)	5月1日～11月30日	大台町	5人	一般	1,362
地域支援事業	地域行事、地域緑化事業 (合計：8本)	11月1日～3月31日	大台町	5人	一般	2,179
地域物産開発販売事業	なし	—	—	—	—	0